

ロシア留学体験レポート

国際学部
21016081
中澤みゆき

私は4カ月ロシアへ留学してきました。この留学で、様々な体験をさせていただきました。日本とロシアには文化の違いがあり、戸惑う点もありました。しかし、行って実際に体験したことによってそれぞれの良さを感じました。とても充実した4カ月でした。

ロシアでは寮生活で、自炊でした。大学近くにスーパーがあり、寮から歩いて15分程度で着きます。ロシアは野菜が安かったのも、外食するより食費は安く済ませることができました。パンや米も日本に比べたら安いですが、私はパスタやじゃがいもを買って主食として食べていました。私は醤油を日本から持って行ったのですが、調味料はなかったり高かったりするので自炊するなら調味料を持って行ったほうがいいと思いました。ロシアはハーブの入ったものがすごく多く、ハーブが苦手な人は口に合わない料理が多いと思います。私はハーブは大丈夫でしたが、たまにすごい量が入っていてハーブの味しかないこともありました。バスが約40円と安いので、週に1回はバスで町の中心まで行ってカフェやレストランに入ったりしました。ロシア人の多くはたくさん注文して少しずつ食べて残していました。日本では残さず食べなさいと言われるのでびっくりしました。

授業は韓国人と日本人で2つのクラスに学力で分けられます。日本ではやらない読解の授業もあります。私は最初、先生の話がほとんど理解できませんでした。しかし、先生は毎年日本人の留学生に教えてくださっている方々がほとんどなので、はじめはちゃんと教えてくれます。そして生活の面では、日本語を勉強しているロシア人の方やロシアで日本語を教えている先生がサポートしてくれるのでわからないことがあれば聞くことができます。授業は段々わかるようになりますし、分かるようになってくれば生活する上でも少しは楽になってきます。

私がロシアで辛かったことは肌がすごく乾燥したことでした。もともと乾燥肌と敏感肌で、ロシアの水が合わなかったこともあって顔が肌荒れしてしまいました。寮はとても乾燥しています。日本だったら医者に行ってもロシアではそれができないのでその状態が続きました。日本から乾燥対策になるものをもっと持ってくるべきだったと思いました。

このロシアでの生活は決して楽しいだけの時間ではなかったのですが、この留学ができたことはとてもいい経験でした。このような貴重な経験ができたことに感謝しています。ウラジオストク国立経済大学の先生方、関係者の皆様、国際情報大学の関係者の皆様に心より感謝申し上げます。